

報道資料

「企業版ふるさと納税」を活用して循環型社会の実現を!
横須賀市とF・マリノススポーツクラブによる
人工芝片から新たなスポーツ用品を生成する新事業「SHIBA-Up」へ
粧美堂が寄附でサポート!

化粧雑貨、化粧品、服飾雑貨、及びキャラクター雑貨等の企画・製造・販売、コンタクトレンズの企画・販売を行う粧美堂株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：寺田正秀、以下粧美堂）は、2022年10月より一般社団法人F・マリノススポーツクラブ（代表理事：宮本功）が始めた新たな新事業「SHIBA-Up」のために、横須賀市への寄附によりサポートいたします。



写真提供：F・マリノススポーツクラブ

お問い合わせ

粧美堂 株式会社

ご掲載時のクレジット及び読者様からのお問い合わせ：
〒108-6023 東京都港区港南2丁目15番1号
品川インターシティA棟23階
Tel 03-3472-7890 Fax 03-3472-7897
<https://www.shobido-corp.co.jp/>

取材等に関するお問い合わせ：内藤・國友
press@shobido-corp.co.jp

この「SHIBA-Up」は、そのままでは海に流出し海洋プラスチックごみとなってしまう人工芝片を横須賀市内のグラウンド等で拾い集め、集めた人工芝片からスポーツの現場で活用できるマーカーコーンなどを新たに生成していく事業です。人工芝サッカーグラウンドで多くの活動を行っているF・マリノススポーツクラブと、「海洋都市横須賀」を標榜し「海洋プラスチックごみ対策アクション宣言」を表明している横須賀市が共に取り組むことで、スポーツの現場から新しい形での循環型社会の実現を目指しとしてスタートしたものです。また、事業の推進にあたっては、「ごみの自然界流出問題」の解決を目指す株式会社ピリカ様に協力を仰ぎ、人工芝片の収集からマーカーコーンの生成まで伴走していただきます。

10月6日には本事業のスタートとして、横須賀リーフスタジアムにて、横浜F・マリノスアンバサダー波戸康広氏、同クラブシップ・キャプテン栗原勇蔵氏と共に、人工芝片が海に及ぼす影響を学んだ後、グラウンド周辺の人工芝片の収集を行いました。



横須賀市長 上地克明様 コメント

F・マリノススポーツクラブの皆様、そしてピリカ様、この度は人工芝ゴミ回収による海洋プラごみ問題解決という新しい形での地域へのご貢献、誠にありがとうございます。また、今回の活動へご賛同いただき、企業版ふるさと納税をいただいた粧美堂様に、心から感謝申し上げます。

海洋都市を目指す横須賀市にとって、この「SHIBA-Up」は、海洋プラごみ問題の解決に向けた大きな一歩になります。今後もマリノスさんとともに、様々な場面で、スポーツが持つ新たな可能性を横須賀市で展開してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

お問い合わせ

粧美堂 株式会社

ご掲載時のクレジット及び読者様からのお問い合わせ：
〒108-6023 東京都港区港南2丁目15番1号
品川インターシティA棟23階
Tel 03-3472-7890 Fax 03-3472-7897
<https://www.shobido-corp.co.jp/>

取材等に関するお問い合わせ：内藤・國友
press@shobido-corp.co.jp

株式会社ピリカ 代表取締役 小嶋不二夫様 コメント

人工芝の海洋流出という全国規模の社会問題解決のためのプロジェクトを、横須賀という開国の出発点となった場所で始められることを大変嬉しく思っています。このプロジェクトは、回収、運搬、再資源化、製品化、使用、啓発と様々なパートナーの皆さんの力無くしては成立しない事業です。チーム一丸となって課題を克服し、横須賀が人工芝流出問題の解決の出発点としても全国に知られるような取り組みにしていきたいと思えます。

一般社団法人F・マリノススポーツクラブ 代表理事 宮本功様 コメント

海洋プラスチック問題という大きな社会課題に対して、スポーツクラブ、サッカークラブならではのアプローチで挑戦できる機会を与えていただいた粧美堂様、横須賀市様に改めて感謝申し上げます。人工芝グラウンドを使わせていただいている当事者として、人工芝片が海に及ぼす影響は無視できないものです、継続的に取り組んでいかなければいけない課題だと思っています。多くの人工芝片を集めて海洋プラスチックを減らすとともに、新しいスポーツ用品へとアップサイクルしていくことで横須賀市のスポーツ振興にも貢献できたらと考えております。

「地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)」とは

全国の地方創生の取り組みをさらに加速化させるため、地方公共団体が行う地方創生のプロジェクトに対して、積極的な寄附を行えるよう、平成28年度税制改正で、創設された制度。国が「地域再生計画」として認定した事業に対して、法人が寄附を行った場合、通常の損金算入に加えて、法人住民税や法人事業税などを合わせて、寄附額の約9割の税が軽減される制度。

横須賀市では「横須賀市まち・ひと・しごと創生推進事業」が地域再生計画として認定されており、人口減少、高齢化、地域経済の停滞、地域コミュニティの縮小・希薄化など、横須賀市の抱える課題の解決を図るための事業が寄附対象となっている。

(主な事業内容)

- ア 市内経済の活性化を図り、雇用を創出する
- イ 人口減少社会に対応した街づくりを進める
- ウ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- エ 関係人口の創出や定住を促す魅力的な都市環境をつくる

ホームページ: <https://www.shobido-corp.co.jp/>

公式Instagram: https://www.instagram.com/shobido_corporation

公式Twitter: https://twitter.com/SHOBIDO_JP

【会社概要】

粧美堂は、化粧雑貨、化粧品、服飾雑貨、キャラクター雑貨などを自社ブランド、OEMで取扱うファブレスの総合企画メーカーです。企画・生産から、ドラッグストア、ディスカウントストア、バラエティストア、総合スーパーなど幅広い小売店向けの販売までを自社で完結できるユニークな企業です。2013年4月にはカラーコンタクトを中心にコンタクトレンズ事業を開始、国内のみならず、中国を始めとした海外市場への展開を強化しています。「真のメーカー化」を目指すことを目的に、社名を2020年1月にSHO-BI株式会社から、創業来の名称である粧美堂株式会社に変更しました。

会社名(英文会社名) 粧美堂 株式会社 (SHOBIDO Corporation)
東証プライム上場 [コード番号:7819]



本社所在地 東京本社:〒108-6023 東京都港区港南2丁目15番1号 品川インターシティA棟23階
大阪本社:〒530-0047 大阪市北区西天満6丁目4番18号

代表取締役社長 寺田 正秀
設立 1949年(昭和24年)12月
創業 1948年(昭和23年)10月
事業内容 化粧雑貨、化粧品、服飾雑貨及びキャラクター雑貨等の企画・製造・販売、コンタクトレンズの企画・販売
資本金 5億45百万円
売上高 142億14百万円(2021年9月期)
従業員数 257名(2021年9月末)

お問い合わせ

粧美堂 株式会社

ご掲載時のクレジット及び読者様からのお問い合わせ:
〒108-6023 東京都港区港南2丁目15番1号
品川インターシティA棟23階
Tel 03-3472-7890 Fax 03-3472-7897
<https://www.shobido-corp.co.jp/>

取材等に関するお問い合わせ:内藤・國友
press@shobido-corp.co.jp